

第3回

あづち・はちまん ふるさと検定

<中級・全100問>

試験問題・解答用紙

解答

2023年10月15日(日)

はちまん・あづち ふるさとアカデミー

解答方法

- 問題用紙と解答用紙は同じ紙です。
各問題の右側にある解答欄に、最も適当だと思ふ番号を書いてください。

例．「近江八幡」の正しい読み方はどれでしょう。

- ①おうみやわた ②おうみはちまん ③ちかえはちまん ④ちかえやわた

例．

2

- 問題は以下の分野に分かれています。

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| A 歴史・遺跡 | B 伝承・説話 | C 建築・社寺 | D 教育・文化 |
| E 自然・地理 | F 生活・環境 | G 祭礼・行事 | H 産業・商人 |

- 当検定では、安土・八幡の町の発展の基礎をつくった功労者として、織田信長豊臣秀次の両武将には特に、尊称として名前の後に「公」をつけています。
解答にあたってあらかじめご承知おきください。

試験時の注意事項

- 机の上には、受験票、筆記用具、時計 以外のものは出さないでください。
- 携帯電話は電源を切るかマナーモードにして、カバン等にしまってください。
- 具合の悪くなった方は、挙手にて試験官にお知らせください。
- 試験時間は 15：00 までですが、試験開始 30 分が経過した後は
解答を終わった人は問題 兼 解答用紙を閉じ、退室しても構いません。
一度退室したら、再入室はできません。
- 試験終了 15 分前、5 分前には試験官がお知らせします。
- 受験票はお持ち帰りください。

A 歴史・遺跡にかかわる記述について、最も適切な答えを①～④から選びなさい。

I. 安土町の大中の湖南遺跡は昭和 39 年（1964）に発見され、弥生時代中期の農耕集落跡と分かりました。

1. 農耕遺跡としての全容解明ができたのは住居地域、生産用具、生産地域の三要素が揃って見つかったためです。「集落跡」「豊富な農耕具類」と、もう一つ、何が見つかったのでしょうか。

1.

- ①水田遺構 ②畑遺構 ③漁労遺構 ④貝塚

2. 発見された農耕具類のうち、稲穂を摘み取るために使われたのはどれでしょう。

2.

- ①石斧 ②又鋤 ③石包丁 ④石剣

3. 木製の農具類はすべて同じ素材で作られていました。どれでしょう。

3.

- ①クリ ②カシ ③クヌギ ④ケヤキ

II. 室町幕府 12 代将軍、足利義晴は現在の近江八幡市で生まれ、39 歳で亡くなるまでに、何度か京都を逃れ各地を転々とする日々を過ごしました。

4. 義晴が産声を上げた城はどれでしょう。

4.

- ①水荃岡山城 ②円山城 ③北の庄城 ④金剛寺城

5. 義晴の幼名はどれでしょう。

5.

- ①蘭丸 ②竹千代 ③亀王丸 ④龍王丸

6. 生まれた城は、幾度か幕府軍などの包囲攻撃を受けました。永正 17 年（1520）には特別な装備で押し寄せた六角軍などの前に落城しました。特別な装備とは何でしょう。

6.

- ①五人引き大弓 ②五頭引き馬車 ③五斤の大筒 ④五反帆の大船

7. 京都での権力争いに敗れた義晴は、六角氏を頼って安土にある寺院の一坊に移り、享禄4年(1531)からおおよそ3年間、幕府政務の一部を執り行いました。寺院とはどこでしょう。

7.
4

- ①教林坊 ②東光寺 ③観音正寺 ④桑實寺

8. 義晴はまた、この寺院の由緒を描いた縁起絵巻の完成に没頭しました。絵は土佐光茂、縁起文は三条西実隆が起草。宸筆の詞書を提供した天皇はだれでしょう。

8.
1

- ①後奈良 ②後醍醐 ③後鳥羽 ④後桜町

Ⅲ. 写真は安土城址の一角です。



9. この場所を何と呼ぶでしょう。

9.
1

- ①百々橋口 ②摠見寺口
③搦め手口 ④横手口

10. 正面の階段を上ってすぐ左手にあり、信長公が安土城の守護神として庇護したという神社はどれでしょう。

10.
4

- ①熊野神社 ②八幡神社 ③新宮神社 ④石部神社

11. 前問の神社を左に見て道を上って行く(現在は通行止め)と、摠見寺三重塔に達する途中に金剛力士像2体を祀る摠見寺の楼門があります。何という門でしょう。

11.
2

- ①金剛門 ②二王門 ③城口門 ④黒金門

Ⅳ. 江戸時代、中山道の宿場「武佐宿」は人馬、文物の往来が盛んで、多くの旅籠が立ち並んでいました。

12. 大名や公家などが宿泊する本陣を務めたのは、どの家でしょう。

12.
2

- ①田中七左衛門 ②下川七左衛門 ③奥村三郎右衛門 ④林三郎兵衛

13. 享保14年(1729)、武佐宿にベトナムから連れて来たアジア象1頭が逗留しました。その後、中山道を歩き江戸に到着した象を引見した徳川将軍はだれでしょう。

13
3

- ①綱吉 ②家宣 ③吉宗 ④家斉

14. 宿場の機能として、休泊とともに公用の旅行者向けに荷物を継ぎ送りする「人馬継ぎ立て」がありました。宿役人らが中に詰めて、継ぎ立てを差配する施設を何と呼んだでしょう。武佐宿には2カ所ありました。

14.
1

- ①問屋場 ②継立所 ③駅停所 ④馬蹄屋

B 伝承・説話にかかわる記述について、最も適切な答えを①～④から選びなさい

I. 安土の奥石神社が「安産の神」として崇められるのは、嵐の海で難渋した日本武尊（ヤマトタケル）を守るため、妃が船から海に身を投げ、海神を鎮めたという記・紀の記述に基づきます。妃は懐妊中で「海に沈んでも、靈魂は老蘇の森に飛んで女人の安産を守り続ける」と言い残したと、伝わります。

15. 海に飛び込んだ妃とはだれでしょう。

15
3

- ①市杵島姫命 ②多岐理姫命 ③弟橘姫命 ④玉依姫命

16. 奥石神社には「聖徳太子が立ち寄られた際、妃が難産となられたので太子が同社に祈願され、夢に現れた観音様のお告げに従ったところ無事に出産できた」という伝説もあります。妃とはだれでしょう。

16.
4

- ①三輪姫 ②斑鳩姫 ③大和姫 ④高橋姫

17. 奥石神社の明治時代以前の呼び名はどれですか。

17
2

- ①老蘇宮 ②鎌宮 ③斧宮神社 ④鎌八幡宮

II. 織田信長公には「まけずの鍔」の伝説があります。一大決戦に臨む前、必勝祈願の場で永楽銭を何枚か掴んで空中に投げると、すべて表向きで地面に落ちたといひます。「吉祥だ」と全軍の意気が上がり大勝利を収め、信長公は愛刀の鍔に永楽銭を象嵌したとされます。

18. 永楽銭は中国から輸入された銅貨です。中国のどの時代に造られたでしょう。

18
2

- ①北宋 ②明 ③元 ④清

19. 信長公が臨んだ一大決戦とはどれでしょう。

- ①姉川 ②長篠 ③桶狭間 ④岩倉城

19.
3

20. 一大決戦で敵の総大将に一番槍を付け、その後は大名に出世。最後は秀次公事件に連座して切腹した武将はだれでしょう。

- ①服部一忠 ②毛利良勝 ③加藤弥三郎 ④佐々政次

20.
1

C 建築・社寺にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

I. 西国三十三所霊場巡りの31番札所、長命寺は聖徳太子の創建と伝わる県内有数の古刹です。中世には山門の支配を受け16世紀初め、兵火で堂宇をすべて焼失しますが、素早く再建が図られました。

21. 長命寺を、自らの別院として支配したのはどこでしょう。

- ①延暦寺西塔 ②延暦寺東塔 ③延暦寺横川 ④三井寺

21.
1

22. 長命寺の現在の堂宇は多くが国の重要文化財です。このうち建築年代が最も古いのはどれでしょう。兵火から8年後の大永4年(1524)に建立されました。

- ①護摩堂 ②三重塔 ③本堂 ④鐘楼

22.
3

23. 長命寺は中世、修験道の場にもなっていました。伊崎寺を頂点とするそのネットワークは「伊崎五カ寺」と呼ばれました。長命寺、安楽寺、阿弥陀寺、千手寺ともう1カ寺はどこでしょう。

- ①長光寺 ②興隆寺 ③石馬寺 ④願成就寺

23.
3

24. 境内からの眺望も長命寺の魅力です。「近江の中で、どこが一番美しいかと聞かれたら、私は長命寺のあたりと答えるであろう」と書いた随筆家は誰でしょう。

- ①幸田文 ②井伊文子 ③岡部伊都子 ④白洲正子

24.
4

25. 文化庁は令和元年、長命寺などを札所とする西国三十三所霊場巡りを、「日本終活の旅—西国三十三所観音巡礼」として、ある遺産に認定しました。どれでしょう。

- ①日本遺産 ②中世遺産 ③巡礼遺産 ④近畿遺産

25.
1

II. 安土の観音寺城は、六角氏当主が定頼から義賢に代わる1550年代ごろから本格的改修を始め、石垣を高く積んだ実戦向けの近世城郭に生まれ変わっていきました。

26. 石垣を多用したのは、戦争の形態が変化したからです。何に備えたのでしょうか。

- ①鉄砲 ②投石器 ③大筒 ④火矢

26.
1

27. 天文13年(1544)、著名な連歌師が城を訪れ、2階の座敷で定頼から名器を使った「数寄の御茶湯」接待を受けています。京風の豊かな文化的生活もあった城中の様子が分かる逸話です。この連歌師とはだれでしょう。

- ①柴屋軒宗長 ②谷宗牧 ③月村斎宗石 ④山崎宗鑑

27.
2

28. 永禄6年(1563)、六角氏内部で大事件が起こり、観音寺城に集住していた重臣の多くが自邸に火を放ち、本拠地へ引き上げました。城はこの時に焼けたとも伝わります。大事件は何と呼ばれますか。

- ①観音寺騒動 ②永禄の変 ③観音寺崩れ ④六角の乱

28.
1

29. 前問の大事件によって織山山麓にある観音寺城の城下町でも、町の3,000戸が全焼したとする記録があります。どこでしょう。

- ①瓢箪山 ②内野 ③大中 ④石寺

29.
4

Ⅲ. 写真は市内にある社寺の楼門です。②は小田町にあります。



①

30. 寺院の楼門はどれでしょう。

30.

4



②

31. 「四方猿の御門」とも呼ばれるのは、どれでしょう。

31.

1



③

32. 国指定重要文化財の楼門は④ともう一つ。どれでしょう。

32.

2



④

34. 建築年代が最も古いのはどれでしょう。

34.

2

33. 近江守護・佐々木氏が氏神とした神社の楼門はどれでしょう。

33.

3

Ⅳ. 八幡山山頂の村雲御所瑞龍寺は、秀次公の生母・日秀尼(智の方)が秀次公とその一門、縁者の霊を弔うために建立され、日蓮宗唯一の門跡寺院として歴史を重ねました。

35. 初めは京都・嵯峨に小堂を建てた日秀尼でしたが、時の天皇に懇請して瑞龍寺の寺号と新たな土地を得る勅許をもらいました。天皇とはどれでしょう。

35.

3

①正親町天皇 ②後水尾天皇 ③後陽成天皇 ④土御門天皇

36. 瑞龍寺は1963年に八幡山山頂に移ってきました。それまでは村雲の地名が付いた場所にありました。どこでしょう。

36.

4

①大津市 ②名古屋市 ③奈良市 ④京都市

37. 日秀尼のひ孫にあたる 2 世住職、日怡尼は摂家の娘でした。瑞龍寺の住職は代々、この摂家に籍を入れて入山する習わしがありました。摂家とはどれでしょう。

- ①近衛家 ②二条家 ③九条家 ④鷹司家

37
3

V. 写真は池田町に大正2年(1913)から建てられたヴォーリズ建築設計事務所による「近江ミッション住宅」のうちの1棟です。



38. 一般に何と呼ばれていますか。

- ①ハイド邸
②旧ウォーターハウス邸
③ヴォーリズ邸
④吉田(悦蔵)家住宅

38.
4

39. 近江ミッション住宅は、すべて洋館です。その様式(スタイル)はどれでしょう。

- ①コロニアル ②ジョージアン
③ヴィクトリアン ④チューダー

39.
1

40. 大正10年、同じ敷地に2棟の住居が壁を共有する形で背中合わせに建てられた住宅(現存)はどれですか。

- ①ツインハウス ②ダブルハウス ③デュアルハウス ④ミックスハウス

40
2

VI. 写真は船木町でホフマン窯を使い戦前から昭和40年代まで煉瓦製造を続けた会社の遺構です。



41. 会社の名称はどれでしょう。

- ①中川煉瓦製造所 ②湖東煉瓦
③八幡製錬所 ④江州陶業

41.
1

42. 写真の工場跡を、経済産業省は「赤レンガ製造関連」として遺産認定しています。どれでしょう。

- ①近代工業遺産 ②重要産業遺産群
③窯業遺産 ④近代化産業遺産

42.
4

43. ホフマン窯以外に、少量の煉瓦を焼く窯は各地にありました。従来型の登り窯と、もう一つです。市域では主にいぶし瓦を焼くために使われたもう一つの窯はどれでしょう。

- ①穴窯 ②ダルマ窯 ③縦窯 ④練炭窯

43
2

D 教育・文化にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

I. 江戸時代の八幡町が生んだ一級の文化人、伴蒿蹊は「平安和歌四天王」の一人に数えられています。

44. 蒿蹊は、文芸に熱心な家筋の伴莊右衛門家 5 代目当主ですが、2 代目の資次が歌を学んだ師は誰でしょう。

- ①松尾芭蕉 ②北村季吟 ③北村宗龍 ④松永貞徳

44
2

45. 蒿蹊と同じく平安和歌四天王と称えられた人は、どれでしょう。

- ①澄月 ②武者小路実岳 ③本居宣長 ④慈恩

45.
1

46. 蒿蹊の代表的著作はどれでしょう。

- ①雨月物語 ②近世畸人伝 ③幡山十景 ④近世偉人伝

46
2

II. 市域では明治 6 年（1873）に小学校4校が開校、他所に先駆けて子弟教育に力が注がれました。

47. 最初に開校した4校に入らないのは、どれでしょう。

- ①八幡東学校 ②八幡西学校 ③親民学校 ④弘敷学校

47.
4

48. 「明治初期の学校」建築で、市内に現存（保存含む）するのは、いくつでしょう。

- ①2校 ②4校 ③6校 ④8校

48
2

49. 八幡尋常高等小学校が、明治 22 年（1889）に船木村の天神山で行った他校との合同行事は何だったでしょう。

- ①音楽会 ②学芸会 ③運動会 ④遠足

49
3

Ⅲ. 八幡商業学校の前身であった滋賀県商業学校は大津に建てられた全国初の府県立商業学校でした。

- ①授業は（ 50 ）に力が入れられ、毎週6時間もありません。明治34年（1901）、蒲生郡の（ 51 ）に新校舎を建て、滋賀県立商業学校と改称。7年後、滋賀県立八幡商業学校となりました。英才が集い、「近江商人の（ 52 ）学校」とも称されました。

50. （ 50 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①商業 ②英語 ③漢書 ④作文

50.
2

51. （ 51 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①八幡町 ②土田村 ③中村町 ④宇津呂村

51.
4

52. （ 52 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①士官 ②将官 ③エリート ④養成

52.
1

- ②勇壮、剛毅で海外雄飛の精神も表す八幡商業学校の校歌を作詞したのは（ 53 ）でした。3番の歌詞は「インドの珠玉アラビアの香も集めん南洋の珊瑚琥珀も欧の西、送らん道や幾万里潮とともに舟を駆る（ 54 ）風の名もよしや」です。明治43年（1910）からは、実習販売を兼ねて（ 55 ）へ向かう海外修学旅行も始めています。

53. （ 53 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①土井晩翠 ②永田幹彦 ③大木惇夫 ④野口雨情

53.
1

54. （ 54 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①偏西 ②海洋 ③大陸 ④貿易

54.
4

55. （ 55 ）に入る語句は次のどれでしょう。

- ①米国 ②朝鮮・中国 ③インド ④欧州

55.
2

IV. 近江八幡市には現在、国内外に7つの友好都市があります。静岡県富士宮市とは昭和43年(1968)に(56)盟約を結んでいます。きっかけは、市民グループが続けている「お水取り・お水返し」の行事です。富士山頂登山が復活した令和5年は、山頂の浅間大社奥宮から(57)を持ち帰って琵琶湖に注ぐ「お水返し式」が行われました。

姉妹都市の一つである上ノ国町は、北海道の渡島半島にある町で天正6年(1578)、領主の(58)が織田信長公に弟を遣わし安土城で謁見させたのが縁になりました。

56. (56)に入る語句は次のどれでしょう。

- ①友情都市 ②夫婦都市 ③兄弟都市 ④親善都市

56.
2

57. (57)に入る語句は次のどれでしょう。

- ①銀明水 ②金明水 ③欽名水 ④銀名水

57.
1

58. (58)に入る語句は次のどれでしょう。

- ①蠣崎慶廣 ②松前崇廣 ③明石元広 ④秋田実季

58.
1

E 自然・地理にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

I. 古くから良質の石材を産する市内・岩倉山の麓の集落は、おのずと石材の加工を仕事とするようになり、石工たちの足跡は全国各地に残されています。

59. 岩倉から産出される石の種類はどれでしょう。

- ①大理石 ②安山岩 ③花崗岩 ④凝灰岩

59.
3

60. 近世以降、石工集団は地名から岩倉石工と呼ばれていましたが、別名では何と呼ばれたでしょう。

- ①馬淵石工 ②武佐石工 ③長光寺石工 ④千僧供石工

60.
1

61. 岩倉石工は、城郭建設のほか京都市内の橋脚建設にも携わったとされます。どの橋でしょう。

- ①淀大橋 ②渡月橋 ③三条大橋 ④出町橋

61.
3

II. 江頭町は、琵琶湖に通じる江頭港（湊）を擁し、近世初頭から水運や物資の集積地として繁栄しました。江戸時代には、港に湖東一帯から年貢米が集積され、船で大津や京都に運び出す機能も担っていました。

62. 江頭港には、天領の年貢米などを扱う商店も設けられ、宝暦 10 年（1760）にはその数6軒と記録されています。何と呼ばれたでしょう。

62.

4

- ①公儀問屋 ②年貢御用商 ③御用米卸商 ④蔵米問屋

63. 日野川右岸に広がる江頭町と十王町、小田町の一帯は、寺社などの荘園が多い場所で、中世から特定の呼び名がありました。どれでしょう。

63.

3

- ①田中井庄 ②北里庄 ③迹(仁)保庄 ④野村庄

64. 江頭町最初の小学校「至誠学校」が授業を始めた明治 6 年（1873）には、村共有施設の土蔵を改修利用していました。共有施設とは何だったでしょう。

64.

4

- ①半鐘棟 ②寺子屋 ③防火会所 ④太鼓堂

F 生活・環境にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

I. 市民の力で八幡堀の保存復元が決まった 1970 年代、旧八幡町の古い町なみを保存する動きも始まりました。

65. 平成 3 年（1991）、旧市街の中心部にある主要な通りや、八幡堀などの沿線一帯が国から県内で初めて重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。選定されなかったエリアはどれでしょう。

65.

1

- ①本町通り ②新町通り ③永原町通り ④八幡堀周辺



66. 近江八幡の町なみ保存地区の特徴のひとつです。写真のように、通りかかる人にも見える、中庭に植えられた形のよい松の呼び名はなんでしょう。

66.

2

- ①黒堀松 ②見越しの松
③卯建つ松 ④ナマコ松

67. 八幡堀復元と共に町並み保存には、京都大学の研究者や学生が事前調査などで活躍しました。その理論と実践を主導した学者はだれですか。

67
3

- ①内田芳明 ②竹山実 ③西川幸治 ④木村勉

68. 景観への関心が高まった結果、平成18年(2006)に人々の生活や生業の営みによって形づくられる風景を守るための「重要文化的景観」の全国第1号に選定されたのは、どこでしょう。

68
2

- ①南津田 ②近江八幡の水郷 ③宮ヶ浜 ④水茎岡山

II. 近江八幡は江州葎(ヨシ)の本場として有名です。葎の用途は簾や屋根材がよく知られていますが、暮らしの品も多くありました。

69. 毛筆のキャップに加工したヨシ製品を何と呼ぶでしょう。

69
3

- ①筆筒 ②筆貫 ③筆鞘葎 ④葎冠

70. 土中に積もって泥炭状になったヨシは固めて燃料に用いられました。どれでしょう。

70
2

- ①葎炭 ②スクモ ③スミモ ④タドン

71. かつて、屋根の葺き替えなどで出た古いヨシは、灰にして再利用されました。主な用途は何だったでしょう。

71.
1

- ①油落とし ②美容液 ③高級壁材 ④肥料

III. 旧八幡町では水質の悪い西側地域で江戸時代初期から、元井戸より暗渠で各戸へ配水する古式水道が整備されていました。

72. 初期に使われた送水管の素材は何だったでしょう。

72.
1

- ①竹 ②陶器 ③鉄 ④ヒノキ

73. 古式水道を利用する町内は、親井戸のある町内へ利用料を支払う決まりでした。利用料を何と呼んだでしょう。

73
3

- ①みず金 ②井戸料 ③水年貢 ④水租

74. 近代水道が普及した現在、市内の水道水は琵琶湖からの揚水がほとんどですが、次の浄水場のうち、地下水を汲んでいるのはどこですか。

74.
4

- ①牧浄水場 ②沖島簡易水道浄水場
③馬淵浄水場 ④岩倉浄水場

IV. 江戸時代、こんにゃくは一般の生活に普及し、近江八幡はこんにゃくの産地として広く知れ渡っていました。

江戸後期の風俗史家(75)は、自著で京都・大阪では、近江八幡のこんにゃくが最も良品であると記しています。香奠や法事の供物として庶民生活に広がり、仏事・慶事になます、(76)、煮付けなどとして使われていました。現在は三二酸化鉄で赤く色づけしますが、江戸時代には(77)の実の皮を煎じたもので着色していました。

75. (75)に入る語句は次のどれでしょう。

- ①喜多川守貞 ②馬淵義雄 ③伴莊右衛門 ④西川庄六

75.
1

76. (76)に入る語句は次のどれでしょう。

- ①きんぴら ②味噌汁 ③白和え ④刺身

76.
3

77. (77)に入る語句は次のどれでしょう。

- ①食紅 ②ザクロ ③人参 ④トウキビ

77.
4

G 祭礼・行事にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

I. 八幡祭りをはじめ、市内全域の春祭りは、多くの松明が奉火される火祭りとして、国選択の無形民俗文化財となっています。

78. 春祭りの3カ月間に、200本以上の松明が燃やされます。松明の製作は、祭りの伝統や町内の交流を支えるシンボリックな営みです。何と呼ぶでしょう。

78.
2

- ①松明作り ②松明結い ③松明起こし ④松明組み

79. 各神社の火祭り(小祭り)で奉火される松明の中で、最も広く分布し飛び抜けて数の多いのはどれでしょう。

79.
4

- ①振り松明 ②引きずり松明 ③大松明 ④笠松明

80. 八幡祭りは、時代によって呼び名も変わりましたが、使われたことのないのはどれでしょう。

- ①御朱印の祭り ②大島祭り ③鶴翼祭り ④郷祭り

80.
3

81. 日牟礼十三郷では、古くから農業用水の利用関係と祭りが一体化して、水争いのない優れた結束を保ってきました。用水利用と無関係の事項はどれでしょう。

- ①井之島 ②松明組 ③三雲八幡街道 ④湯のぼり

81.
2

82. 八幡祭りでは多種多彩な大小の松明が奉火されますが、存在しない松明はどれでしょう。

- ①腰松明 ②笹松明 ③舟松明 ④徳利松明

82.
1

83. 八幡祭りの2日目は太鼓祭りともいわれます。打ち鳴らし方の違いにより呼び名がありますが、実際にはない呼び名はどれでしょう。

- ①上り太鼓 ②乱れ太鼓 ③シュウシ太鼓 ④宵宮太鼓

83.
2

II. 5月に行われる篠田神社（上田町）の花火は、日本古来の製法で作られる古式花火です。大きな板面に火薬で線画を描き、夜空に見事な花火絵巻を浮き上がらせます。

84. 使われる火薬はどれでしょう

- ①TNT火薬 ②砂糖火薬 ③黒色火薬 ④無煙火薬

84.
3

85. 花火の線画に最もよく使われる題材は、どれでしょう。

- ①有名人 ②花鳥風月 ③城郭 ④千支（えと）

85.
3

86. 日本にある材料だけで作られてきたこのような古式花火を、なんと呼ぶでしょう。

- ①和火 ②伝統煙火 ③むかし花火 ④江戸煙火

86.
1

Ⅲ. 浅小井町の津島神社では、7月に6基の曳山巡行を行う夏祭りがあります。

87. 何と呼ぶ祭りでしょう。

- ①曳山祭 ②祇園祭 ③津島祭 ④浅小井祭

87.
2

88. 巡行する曳山を、地元では何と呼ぶでしょう。

- ①ダシ ②ホコ ③ヒキヤマ ④ヤマ

88.
4

89. 農村地域の曳山祭礼は珍しく、かつてイ草生産と稲作がもたらした浅小井町の経済力を示しています。祭りはおよそ何年続いているでしょう。

- ①200年 ③400年 ③600年 ④800年

89.
1

Ⅳ. 市内で年初に行われる勧請縄の行事は、災いを防ぎ、平穏な暮らしを求める道切りの習俗とされます。

90. 県立琵琶湖博物館には近江八幡市内の勧請縄の一つが、代表的なモデルとして展示されています。どこの町内でしょう。

- ①小船木町 ②武佐町 ③白王町 ④安土町内野

90.
4

H 産業・商人にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい

I. 徳川家によって江戸に幕府が開かれると、全国の交通網が整備されます。五街道の起点となった橋の周辺には、多くの八幡商人が出店を設けました。

91. 起点となった橋とは、どれでしょう。

- ①六枚橋 ②数寄屋橋 ③日本橋 ④はりまや橋

91.
3

92. 近江八幡など湖東地域から隣国の伊勢に向かうには、五街道のひとつ、中山道から愛知川宿や武佐宿で分岐する街道が用いられました。この街道の名称は、近江と伊勢の国境にある峠に由来します。どの峠でしょう。

- ①八風峠 ②逢坂峠 ③箱根峠 ④摺針峠

92.
1

93. 前問の（峠の名に由来する）街道は、八日市で御代参街道と呼ばれる道と交わりました。御代参街道が伊勢神宮と滋賀県の神社を結ぶ短絡道として利用されていたからです。神社とはどれでしょう。

- ①熊野大社 ②白髭大社 ③出雲大社 ④多賀大社

93.
4

94. 近江八幡は街道交通とともに湖上交通の要衝でもありました。八幡湊、大津湊とならび「諸浦の親郷」とされた湊はどれですか。

- ①矢橋湊 ②堅田湊 ③長命寺湊 ④能登川湊

94.
2

II. 八幡商人は、現在の北海道の大半である蝦夷地にも数多く進出しました。松前藩と場所請負の契約を結び、漁場の産品などの取引に従事しました。

95. 交易の対象でなかった産品はどれでしょう。

- ①鯨 ②鮭 ③昆布 ④鯛

95.
4

96. 八幡商人の住吉屋西川家、恵比須屋岡田家は日本海側のいくつかの場所請負で成功しました。そのうち、良港を持ち早くから鉄道も敷かれ、北海道発展に貢献した町はどれでしょう。

- ①小樽 ②旭川 ③函館 ④ニセコ

96.
1

Ⅲ. 近江八幡の旧市街では昭和初期、紡績など大規模工場とともに、八幡靴を始めとする家内制手工業の工場も建ち並んでいました。図は「市史第二巻・匠と技」に掲載された当時の工場分布図です。

97. 記号  は何の工場でしょう。

- ①製紙 ②指物 ③醤油 ④瓦焼

97. **4**

98. 同じく  は何の工場でしょう。

訂正済

- ①八幡靴 ②酒造場 ③仏具 ④数珠

98. **4**

99. 図中に1カ所だけ記載された  の業種は何でしょう。

- ①製材 ②竹細工 ③製薬 ④製水

99. **3**

100. 図下部の★は軍靴の工場ですが、元は小学校でした。昭和8年(1933)、全校生徒が八幡小学校へ移ったため校舎が空きました。原因は何でしょう。

- ①町村合併 ②国家総動員法 ③新体制運動 ④国民学校令

100. **1**

